

# 第41回千葉県看護研究学会演題募集要項

## 1. 開催要項

- 1) 日 時 令和5年10月13日(金) 9:30~16:00
- 2) テーマ 未来につなぐ看護の力 ~看護にしなやかな発想と創造を~
- 3) 会 場 アパホテル&リゾート<東京ベイ幕張ホール>  
〒261-0021 千葉県美浜区新港ひび野2-3
- 4) 目 的 看護活動の取り組みを研究として発表し、成果や課題を各施設間で共有することで看護の質的向上を図ることを目的とする。
- 5) プログラム(予定)
  - (1) 特別講演 「看護にしなやかな発想と創造を」  
講師 千葉大学大学院看護学研究院 特任教授 島田 陽子氏
  - (2) 一般演題 研究報告  
実践報告
  - (3) 交流集会
  - (4) 研究支援
- 6) 主 催 公益社団法人 千葉県看護協会

## 2. 演題募集要項

- 1) 演題応募資格
  - (1) 演題発表者…令和5年度千葉県看護協会会員である。
  - (2) 共同研究者…令和5年度千葉県看護協会会員である。  
なお、他職種はこの限りではない。  
非会員が応募する場合は、入会の手続きが必要である。  
※会員は、千葉県看護研究学会規程第12条に基づき、当該年度の会費を納入済の者とする。
- 2) 演題の受付について
  - (1) 発表論文は未発表かつ未投稿のものとする(ただし院内発表は可とする)。
  - (2) 研究遂行および研究報告・実践報告に向けて倫理的配慮がなされているものとする。  
自施設で倫理審査を受けている場合は、承認されていることがわかる書類のコピーを提出する。
- 3) 発表形式

口演発表(研究報告)	1 演題8分の発表後、質疑応答
口演発表(実践報告)	1 演題8分の発表後、質疑応答
交流集会	1 企画50分
- 4) 演題申込方法

**演題申込書**(千葉県看護協会HPからダウンロード)に必要事項を記載の上、下記送付先へ郵送のこと。  
〈演題申込書 送付先〉  
〒261-0002 千葉県千葉市美浜区新港249-4  
公益社団法人千葉県看護協会教育部 学会担当 宛  
TEL 043(245)1980(教育部)
- 5) 演題申込期間

**令和5年2月1日(水)~4月24日(月)必着(郵送)**

## 6) 抄録原稿提出について

### (1) 提出書類

#### 【研究報告・実践報告】

① 抄録原稿は1演題につき2部提出のこと。ホチキス留めはせず、クリップ留めとする。

提出原稿は査読対象となるため、誤字・脱字等に気を付ける。

注意:2部のうち1部は査読で使用するため、所属・氏名は空白にする

② 原稿提出チェックリスト

③ 査読結果返信用に使用するレターパックライト(370円)に宛名を記載したもの。

※1演題につき返信用レターパックライト「1通」を同封する

※レターパックライトの保管用シールを剥がさず送付する

以上①～③を同封して、下記送付先まで送る。

#### 【交流集会】

① 抄録原稿1部

② 原稿提出チェックリスト

以上①②を同封して、下記送付先まで送る。

#### 〈抄録原稿送付先〉

〒261-0002 千葉県千葉市美浜区新港 249-4

公益社団法人千葉県看護協会教育部 学会担当宛

TEL 043(245)1980 (教育部)

### (2) 抄録原稿締切期日

**令和5年5月31日(水)必着(郵送)**

## 7) 抄録原稿作成方法について

### (1) 抄録原稿枚数【研究報告・実践報告】

図表を含み、白色A4用紙1～2ページとする。枚数超過の場合は、受理しない。

(2) Word2010以上を用いて作成する。

(3) 原稿は別紙1-1(研究報告)、別紙1-2(実践報告)、別紙1-3(交流集会)を参照し、作成する。

※フォーマットは、千葉県看護協会のHP「千葉県看護研究学会」からダウンロードする。

### (4) 抄録原稿の構成

#### ① 研究報告

- |            |
|------------|
| I. はじめに    |
| II. 研究目的   |
| III. 用語の定義 |
| IV. 研究方法   |
| V. 倫理的配慮   |
| VI. 結果     |
| VII. 考察    |
| VIII. 結論   |
| 引用文献       |

## ②実践報告

- |            |
|------------|
| I. はじめに    |
| II. 目的     |
| III. 用語の定義 |
| IV. 倫理的配慮  |
| V. 実践内容    |
| VI. 結果     |
| VII. 考察    |
| VIII. 結論   |
| 引用文献       |

## ③交流集会

以下の内容を含めて1,000文字以内に記入する。

- |                      |
|----------------------|
| ・背景                  |
| ・目的                  |
| ・企画内容の要約、ディスカッションの論点 |
| ・ディスカッションの形式         |

## (5) 倫理的配慮について

倫理的配慮として行った具体的な内容を明記すること。

- ① 研究対象者に研究目的を説明し、自由意思により参加への承諾を得たことを記載している。
- ② 研究対象者への配慮として、個人が特定されないよう記載している。
- ③ 研究への参加により対象者に不利益や負担が生じないよう配慮し、その旨を明記している。
- ④ 人間や動物を対象とした研究や施設の内部データを使用する研究の場合、所属施設の倫理審査委員会もしくはそれに準ずる組織の承認を得たことを記載している。
- ⑤ 引用文献を適切に記載している。

詳細は「看護研究における倫理指針」（日本看護協会 2004）を参照のこと。

## (6) 引用文献の記載について（日本看護学会誌投稿要綱を参考）

- ① 引用文献は引用順に本文の引用箇所の肩に<sup>1)</sup> <sup>2)</sup> と番号をつけ、原稿の最後の一括し引用番号順に記載する。

### ② 文献の記載方法

#### ア. 雑誌掲載論文

著者名：表題名，雑誌名，巻(号)，頁，発行年(西暦年次)。

#### イ. 単行本

著者名：書名(版)，発行所，頁，発行年(西暦年次)。

著者名：表題名，編者名，書名(版)，発行所，頁，発行年(西暦年次)。

#### ウ. 翻訳書

原著者名：書名(版)，発行年，訳者名，書名(版)，発行所，頁，発行年(西暦年次)。

#### エ. 電子文献

著者名：表題名，雑誌名，巻(号)，頁，発行年(西暦年次)，アクセス年月日，URL。

発行機関名(調査/発行年次)，表題，アクセス年月日，URL。

※ 公的機関から提供される情報(統計、法令等)、電子ジャーナルのみを対象とする

- ③ 共著者は3名まで表記し、それ以外は他とする。

## 8) 演題の選考について

### (1) 研究報告・実践報告

- ①抄録原稿の選考は査読を経て、千葉県看護協会が行う。
- ②選考結果は7月上旬に通知する。
- ③査読により、問い合わせや修正依頼をすることがある。

### (2) 交流集会

- ①抄録原稿の内容を千葉県看護協会が審議し、選考を行う。
- ②選考結果は7月上旬に通知する。

## 9) 最終原稿の提出について

### (1) 抄録原稿【研究報告・実践報告】

1部は所属・氏名を明記し、3部は所属・氏名を空白にしたもの(論文評価に使用するため)とし、合計4部を郵送する。

### (2) 原稿データ【研究報告・実践報告・交流集会】

電子メールにて千葉県看護協会教育部 ([chiba-kyouiku@cna.or.jp](mailto:chiba-kyouiku@cna.or.jp))宛てに提出

メールの件名「第41回千葉県看護研究学会 最終原稿提出について」

本文に「申込代表者所属施設名、申込代表者氏名、演題名」を必ず記載

### (3) 最終抄録原稿締切期日

**令和5年7月24日(月) 必着(郵送・電子メール)**

## 10) 抄録原稿の著作権について

千葉県看護協会の研究学会抄録に掲載された原稿(電子媒体への変更による利用も含む)の複製権、公衆送信権、翻訳・翻案権、二次的著作物利用権、譲渡権等は当協会に帰属する。著作者自身のこれらの権利を拘束するものではないが、再利用する場合は事前に当協会に連絡する。

## 11) 個人情報の取扱いについて

参加申込、演題申込等により当協会に送付された個人情報は、参加受付、各種通知、査読依頼、抄録の編集および発送・問い合わせ等に利用することがある。個人情報の第三者への提供停止等を希望する場合は当協会に連絡する。

また、学会発表後は千葉県看護協会ホームページ、会員専用サイト、施設専用サイトに演題一覧および発表原稿の全文を掲載する。なお、掲載を希望しない場合は当協会に連絡する。

## 12) 表彰

研究報告より、協議・選考のうえ、最優秀・優秀演題を選出する。

## 3. 参加申込・支払について

### 1) 学会参加申込について

- (1)manaable にログインし、「第41回千葉県看護研究学会」に申込み。
- (2)発表者および共同研究者も、学会参加申込を行う。
- (3)期日までの申込と参加費の入金を確認後、抄録集を発送する。

### 2) 参加費(決済手数料込支払費用)

会 員：3,160円      非 会 員：8,280円      看護学生：1,160円

(看護学生は、看護師資格未取得の方に限る)

※一度入金された参加費は返金しない。

### 3) 参加申込期間

**令和5年6月1日(木)～8月10日(木)**



# タイトル (中央揃え) 16 ポイント MS 明朝

—副題— (ある場合は中央揃え なければ空白) 12 ポイント

○発表者名 共同研究者名 (右寄せ) 10 ポイント  
所属施設名 (右寄せ) 10 ポイント

※所属施設名は略さず、正式名称を記載する

Key word: ○○○○, ○○○○, ○○○○ (3~5 個) (左寄せ) 10 ポイント

[空白]

## I. はじめに

※「はじめに」には、研究の動機や背景、文献検討の結果、研究の意義を記述する。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ (略)

[空白]

## II. 研究目的

※この研究により何を明らかにするのかを記述する (研究動機とは異なる)。

[空白]

## III. 用語の定義

※研究に関わる重要な用語の定義を記述する。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

[空白]

## IV. 研究方法

※研究の期間、調査方法などを記述する。

- 例) 1. 研究デザイン  
2. データ収集期間  
3. 研究対象者  
4. データ収集方法 など

[空白]

## V. 倫理的配慮

※倫理的配慮として行った行動を具体的に記述する。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

[空白]

## VI. 結果

※研究により得られた結果を記述する。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ (略)

図表を掲載する場合は、白黒印刷で判別できるものとし、それぞれの通し番号をつける  
・表番号と表タイトルは、表の上  
・図番号と図タイトルは、図の下

表 1 ○○○○ (表上・左寄せ・10 ポイント)

	1 年目	2 年目	3 年目
A 病院			
B 病院			
C 病院			

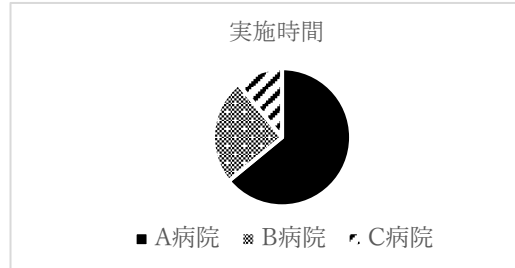


図 1 ○○○○ (図下・左寄せ・10 ポイント)

[空白]

## VII. 考察

※得られた結果を先行研究の結果や既存の理論等と比較し考察を論述する。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ (略)

[空白]

## VIII. 結論

※得られた結果と考察をもとに、何が明らかになったのかを簡潔に論述する。

[空白]

## 引用文献

- 1) ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
- 2) ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
- 3) ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

※本文 10 ポイント MS 明朝

※1 段 1 行の文字数 22 文字

※1 ページの行数 48 行

※図表を含み白色 A4 用紙 1~2 ページを厳守



# タイトル (中央揃え) 16 ポイント MS 明朝

—副題— (ある場合は中央揃え なければ空白) 12 ポイント

○発表者名 共同研究者名 (右寄せ) 10 ポイント

所属施設名 (右寄せ) 10 ポイント

※所属施設名は略さず、正式名称を記載する

Key word:○○○○, ○○○○, ○○○○ (左寄せ) 10 ポイント

[空白]

## I. はじめに

※「はじめに」には、研究の動機や背景、文献  
検討の結果、研究の意義を記述する。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ (略)

[空白]

## II. 目的

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

[空白]

## III. 用語の定義

※研究に関わる重要な用語の定義を記述する。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

## IV. 倫理的配慮

※倫理的配慮として行った行動を具体的に記述する。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

## V. 実践内容

※実践した期間、実践した内容を論述する。  
※実践内容の項目は報告する内容に応じて記載する。

- 例) 1. 実践期間
2. 実践内容の紹介
- 1) 患者と家族
  - 2) 入院までの経過
  - 3) 病棟の看護体制
3. アセスメントと看護実践 など

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ (略)

## VI. 結果

※実践により得られた結果を簡潔に論述する。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ (略)

図表を掲載する場合は、白黒印刷で判別できる  
ものとし、それぞれの通し番号をつける

- ・表番号と表タイトルは、表の上
- ・図番号と図タイトルは、図の下

表 1 ○○○○ (表上・左寄せ・10 ポイント)

	1 年目	2 年目	3 年目
A 病院			
B 病院			
C 病院			

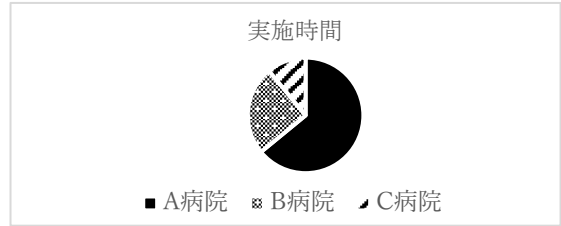


図 1 ○○○○ (図下・左寄せ・10 ポイント)

[空白]

## VII. 考察

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ (略)

[空白]

## VIII. 結論

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

[空白]

## 引用文献

- 1) ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
- 2) ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
- 3) ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

※本文 10 ポイント MS 明朝

※1 段 1 行の文字数 22 文字

※ 1 ページの行数 48 行

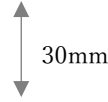
※図表を含み白色 A4 用紙 1~2 ページを厳守

← 20 mm

← 20 mm

↑ 20 mm

↑ 20 mm



表題 (16 ポイント) MS 明朝

○責任者 (責任者頭に○をつける)、共同発表者名 (右寄せ) 10 ポイント  
所属施設名 (右寄せ) 10 ポイント  
※所属施設名は略さず、正式名称を記載する

本文 10.5 ポイント (40 字×25 行) 1000 字以内

Grid of 25 rows and 40 columns of small circles for text entry.

